

二通知書ノ月日ハ領収証書ノ月日ト同一ナルヲ要シ金庫又ハ出納吏ニ於テ之レヲ記入スヘシ
 三前各項ノ外總テ發行者ニ於テ之レヲ記載スヘシ
 第三號書式

用紙適宜 縱四寸五分 横三寸三分 二枚接續

元 符

第何號	郡	費	住	何所	某
明治何年度	何々	(款)	何々	(項)	何々
					(目)
一金何程 ㊦					
但何々(收入金ノ目的種類ヲ記ス)					
明治何年何月何日					

領 收 證 書

出納	吏印				
第何號	郡	費	住	何所	某
明治何年度	何々	(款)	何々	(項)	何々
					(目)
一金何程 ㊦					
但何々					
右領收候也					
明治何年何月何日					
石川縣河北郡出納吏					
官職 氏 名 印					

仕 拂 命 令

仕 拂 命 令
金 官 印

第 何 號 明治何年度 歳出

河 北 郡 費

金 何 程 何 某 渡

本行ノ金額此支拂命令持參人ニ支拂可有之候也

石川縣河北郡長 氏 名 圖

明治何年何月何日

石川縣河北郡金庫

四 寸 五 分

(現金遞送ヲ要スルトキノ例)

備 考
一歳入拂戻支拂ニハ書式中歳出ノ二字ヲ歳
入拂戻トスヘシ

表書ノ金額ハ何府(縣)何郡(市)何町(村)何某へ送金

ヲ要ス

仕 拂 命 令
金 官 印

支 拂 命 令 裏 面 第 二 例

按 内 支 拂 命 令

仕 拂 命 令
金 官 印

第 何 號 明治何年度 歳出

河 北 郡 費

金 何 程 何 某 渡

此支拂命令本日發行ス

石川縣河北郡長 氏 名 圖

明治何年何月何日

石川縣河北郡金庫

三 寸 八 分

(集合支拂ヲ要スルトキノ例)

表書ノ金額ハ別紙金額氏名表ニ記載スル債權

者ニ仕拂(又ハ送金)ヲ要ス

仕 拂 命 令
金 官 印

第 四 號 書 式

用 紙 適 宜

縦 三 寸 五 分

仕 拂 命 令 裏 面 第 一 例

第五號書式

用紙適宜 縦横共四寸五分

左記ノ金額石川縣河北郡金庫ヨリ現金領收ノ上左ニ年月日ヲ記
入シ記名捺印ノ上之ヲ其金庫ヘ交付セラルヘシ

明治何年何月何日

石川縣河北郡長 氏 名 印

住所

何 某 殿

支第何號

明治何年度

河北郡費

一金何程 印

但何々(支拂金ノ目的種類ヲ記ス)

右領收候也

明治何年何月何日

受取人 何 某 印

石川縣河北郡金庫

第六號書式

返納告知書

用紙適宜 縦四寸五分 横三寸三分 三枚接綴

第何號 郡

費 返納人

何 某

明治何年度 何々(款)

何々(項)

何々(目)

一金何程 印

但何々(返納金ノ目的種類ヲ記ス)

右明治何年何月何日石川縣河北郡金庫へ返納スヘシ

明治何年何月何日

石川縣河北郡長 氏 名 印

金庫 印

第何號 郡

費 返納人

何 某

明治何年度 何々(款)

何々(項)

何々(目)

一金何程 印

證書

但何々
右領收候也
明治何年何月何日

石川縣河北郡金庫 印

金庫印

第何號 郡 費 返納人 何 某

明治何年度 何々(款) 何々(項) 何々(目) 定額戻入

一金何程 印

但何々

右領收濟ニ付及通知候也

明治何年何月何日

石川縣河北郡金庫 印

石川縣河北郡長 氏 名殿

備考
一領收證書ノ月日ハ金庫ニ於テ領收ノトキ之レヲ記入スヘシ
二通知書ノ月日ハ領收證書ノ月日ト同一ナルヲ要シ金庫ニ於テ之レヲ記入スヘシ
三前各項ノ外總テ發行者ニ於テ之レヲ記載スヘシ

第七號書式

保管金拂込書

用紙適宜 縱四寸五分 三枚接續
横三寸三分

第何號 保管金拂込書

一金何程 印

明治何年度 雜部保管金

但何々

右保管ノ爲メ拂込候也

石川縣河北郡出納吏

明治何年何月何日

官職 氏 名 印

石川縣河北郡金庫

金庫印

第何號 保管證書

一金何程 印

明治何年度 雜部保管金

但何々

證書

右保管候也
明治何年何月何日
石川縣河北郡出納吏
官職 氏 名殿

石川縣河北郡金庫 印

金庫 印

保管通知書

第何號

一金何程

明治何年度
雜部保管金

但何々

右保管ノ爲メ領收候ニ付及通知候也

明治何年何月何日

石川縣河北郡金庫 印

石川縣河北郡長 氏 名殿

備考
一保管證書ノ月日ハ金庫ニ於テ領收ノトキ之レヲ記入スヘシ
二通知書ノ月日ハ保管證書ノ月日ト同一ナルヲ要シ金庫ニ於テ之レヲ記入スヘシ
三前各項ノ外拂込者ニ於テ之レヲ記入スヘシ

第八號書式ノ一

明治何年度何々 (目ヲ掲ク)

郡 費 調 定 原 簿

石川縣河北郡役所

用紙美濃系紙

第何款第何項第何目何々

(△印ハ朱書)

年月日	摘要	調定額	領收月日	領收金額 過納還付	缺損又ハ 免除額	納人
四月一日	第何號 何々拂下代 納入告知書ヲ發ス	再告知 印 一〇〇〇〇	四月五日領收	一〇〇〇〇		何町 某
四月五日	何々拂下代 代價確定	五〇〇〇	四月五日領收	五〇〇〇		何村 某
四月分合計		一五〇〇〇		一五〇〇〇		

五月廿五日	五月三十日	六月一日	累計	累計	累計	累計
第何號 納入告知書ヲ發ス	第何號 納入告知書ヲ發ス	第何號 納入告知書ヲ發ス	第何號 納入告知書ヲ發ス	第何號 納入告知書ヲ發ス	第何號 納入告知書ヲ發ス	第何號 納入告知書ヲ發ス
印割 一〇〇〇〇	印割 五〇〇〇	印割 三〇〇〇	三〇〇〇	二〇〇〇	三〇〇〇	三三〇〇〇
五月卅日領收	六月五日領收	六月十日領收				
一〇〇〇〇	五〇〇〇	三〇〇〇	二五〇〇	一〇〇〇〇	八〇〇〇	三三〇〇〇
何町 某	何村 某	何村 某				
五月分合計	五月分合計	六月分合計	累計	累計	累計	累計
一五〇〇〇	一五〇〇〇	三〇〇〇	三三〇〇〇	三三〇〇〇	三三〇〇〇	三三〇〇〇

備考
 一本書式ハ町村分賦額以外ニ屬スル調定原簿ノ一例ヲ掲ケタルモノニシテ渾テ豫算ノ目ニ依リ之ヲ調製シ目毎ニ目札ヲ付シ合冊トスヘシ

年月日	第何期(又ハ追加第何)分	何町村
四月十五日	第何號 納入告知書ヲ發ス	何町村
四月三十日	領收	何町村
	領收額	何町村
	還付額	何町村
	免除額	何町村
	未納	何町村
	殘高	何町村
	完結	何町村

第八號書式ノ二
 明治何年度 町村分賦額 第何期又ハ追加
 郡費調定原簿
 石川縣河北郡役所
 用紙美濃系紙 (△印ハ朱書)

年月日	摘要	第何期(又ハ第何)分合計		領收額	還付額	免除額又ハ	未納額	殘高
		△減額	△増額					
四月十五日		三、〇〇〇〇〇	〇				未	三、〇〇〇〇〇
四月廿五日				五〇〇〇〇			未	二、五〇〇〇〇
四月三十日				一、〇〇〇〇〇			未	一、五〇〇〇〇
	四月分合計	三、〇〇〇〇〇	〇	二、五〇〇〇〇				
五月五日				二、〇〇〇〇〇			未	五〇〇〇〇
五月十日				五〇〇〇〇			完結	
	五月分合計			一、五〇〇〇〇				
	累計	三、〇〇〇〇〇	〇	三、〇〇〇〇〇				

備考
 一本簿ハ町村分賦額ノ調定原簿ニシテ每期ニ之レヲ調製シ合冊トスヘシ但追加ニ係ルモノハ別冊トナ
 スコトヲ得

第九號書式

明治何年度

郡費歳入歳出日計簿

石川縣河北郡役所

用紙美濃紙

(△印ハ朱書)

年月日	摘要	番・號	收入高	支出高	殘高
四月十日	何々(收入金ノ目的種類ヲ記ス) 何某ヨリ收入	收第何號	三〇〇〇〇		三〇〇〇〇
四月十五日	何々(支出金ノ目的種類ヲ記ス) 何某(仕拂)	支第何號		一〇〇〇〇	二〇〇〇〇
四月二十日	何某外何名(仕拂)	支第何號		一五〇〇〇	五〇〇〇〇
	四月分合計		三〇〇〇〇	二五〇〇〇	
五月五日	何某外何名	收第何號	五〇〇〇〇		五五〇〇〇
五月十日	何々誤納ニ付何某(拂戻)		△五〇〇〇		五四五〇〇

五月廿五日	何々過拂ニ付何某ヨリ返納							△二〇〇〇	五四七〇〇〇
五月三十日	何某へ仕拂							一〇〇〇〇〇	四四七〇〇〇
	五月分合計							五〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇
	△全月分拂戻合計							△五〇〇〇	
	△全月分返納合計							△二〇〇〇	
	累計							七九五〇〇〇	三四八〇〇〇

備考
 一 拂戻金ハ収入額ノ欄ニ於テ朱書シ収入額ヲ減シ返納金ハ支出額ノ欄ニ於テ朱記シ支出額ヲ減シ何レモ残高ヲ増スヘシ又累計ハ差引シテ之ヲ記載スヘシ

第十號書式

明治何年度

郡費歳入内譯簿

石川縣河北郡役所

用紙美濃系紙

(△印ハ朱書)

年月日	摘要	番號	豫算高	收入高	殘高
四月一日	第何款第何項 第何目何々		一、〇〇〇〇〇〇		一、〇〇〇〇〇〇
四月廿五日	何々(收入金ノ目的種類ヲ記ス) 何某納	收第何號		一〇〇〇〇〇	九九〇〇〇〇
四月三十日	何某外何名納	收第何號 收第何號 マテ		一〇〇〇〇〇	八九〇〇〇〇
	四月分合計		一、〇〇〇〇〇〇	一、一〇〇〇〇〇	
五月五日	何町納	收第何號		二〇〇〇〇〇	八七〇〇〇〇
五月十日	△何々過納ニ付何某へ拂戻	支第何號		一〇〇〇〇	八七一〇〇〇

五月二十日	何々 何某外何名納	收第何號				一〇〇〇〇〇	七七一〇〇〇
	五月分合計					一二〇〇〇〇	
	△全月分下戻合計					△一〇〇〇〇	
	累計					一一〇〇〇〇〇〇	
六月十日	豫算追加					一〇〇〇〇〇〇	八七二〇〇〇
	六月分合計					一〇〇〇〇〇〇	
	累計					二二〇〇〇〇〇	

五百六十四

備考

一 此書式ハ目ノ一例ヲ掲ケタルモノニシテ款項共總テ此例ニ倣ヒ關製シ科目ノ順次ニ依リ口座ヲ設クヘシ但款ノ收入高ハ項ノ日計、項ノ收入高ハ目ノ日計ヲ掲ケタルモ妨ナシ此場合ニ於テハ摘要欄中款ハ第何項ノ收入、項ハ第何目ノ收入ト記載スヘシ

二 豫算ノ増減更正等異動ヲ生シタルトキハ増ハ墨書シ減ハ朱書スヘシ

三 拂戻金ハ收入高ノ欄内ニ於テ朱書シ即收入額ヲ減シ殘高ヲ増スヘシ又累計ハ差引シテ之レヲ記載スヘシ

第十一號書式

明治何年度
郡費歳出内譯簿

石川縣河北郡役所

用紙美濃系紙 (△印ハ朱書)

年月日	摘要	番號	豫算高	支拂高	殘高
四月一日	第何款第何項 第何目何々		一〇〇〇〇〇		一〇〇〇〇〇
四月二十日	何々(支拂金ノ目的種類ヲ記ス) 何某渡	支第何號		五〇〇〇	九五〇〇〇
四月二十日	何々 何某外何名渡	支第何號 支第何號マテ		一〇〇〇〇	八五〇〇〇
	四月分合計		一〇〇〇〇〇	一五〇〇〇	
五月十日	何々 何某渡	支第何號		五〇〇〇	八〇〇〇〇
五月十五日	△何々費過拂ニ付何某ヨリ返納	△收第何號		△一〇〇〇	八一〇〇〇
五月廿五日	何々 何某外何名渡	支第何號		一〇〇〇〇	七二〇〇〇
	五月分合計			一五〇〇〇	

五百六十五

		全月分返納合計	一〇〇〇〇						
	累計		一〇〇〇〇〇			二九〇〇〇			
六月五日	△何々費へ流用ノ爲メ豫算扣除		△一〇〇〇〇						六一〇〇〇
	△六月分合計		一〇〇〇〇						
	累計		九〇〇〇〇			二九〇〇〇			

五百六十六

備考
 一 此書式ハ目ノ一例ヲ掲ケタルモノニシテ款項共總テ此例ニ倣ヒ調製シ科目ノ順次ニ依リ口座ヲ設クヘシ但款ノ仕拂高ハ項ノ日計、項ノ支拂高ハ日計ヲ掲クルモ妨ナシ此場合ニ於テハ摘要欄中款ハ第何項ノ支拂、項ハ第何目ノ支拂ト記載スヘシ
 二 豫算ノ増減科目流用科目更正等異動ヲ生シタルトキハ増ハ墨書シ減ハ朱書スヘシ
 三 戻入金ハ支拂高ノ欄内ニ於テ朱書シ即支拂高ヲ減シ殘高ヲ増スヘシ又累計ハ差引シテ之ヲ記載スヘシ
 第十二號書式

明治何年度
現金出納簿

石川縣河北郡役所

年月日	摘要	受入高	支出高	殘高
四月十日	何契約保証金 何某納分	一〇〇〇〇		一〇〇〇〇
四月十日	全上 河北郡金庫へ保管預入ス		一〇〇〇〇	〇
四月十五日	何々金 何某納分	五〇〇〇		五〇〇〇
四月十五日	全上 河北郡金庫へ納付ス		五〇〇〇	〇
五月一日	何々前渡金 河北郡長何某ヨリ受ク	二〇〇〇〇		二〇〇〇〇
五月五日	何々前渡金ノ内 何某へ仕拂		一九〇〇〇	一〇〇〇〇
五月十日	何々前渡金仕拂殘金 河北郡長何某へ返納		一〇〇〇〇	〇
五月分合計		二一〇〇〇〇	二一〇〇〇〇	
累計		三三〇〇〇〇	三三〇〇〇〇	

五百六十七

- 備考
- 一 本簿ハ出納吏ニ於テ調製スヘシ
 - 二 金券並証券ノ類ハ各別ニ口座ヲ設ケ其種類等ヲ摘要欄内ニ詳記スヘシ
- 第十三號書式 用紙系列紙

明治何年度郡費歳出臨時部何々費前渡金 何月何日ヨリ 何月何日マテ 支拂精算書

受ノ部

一金貳拾圓

何月何日領収額

一金拾圓

何月何日領收額

合計金參拾圓

拂ノ部

一金貳拾九圓

何月何日ヨリ 支拂高
何月何日マテ

差引殘金壹圓

返納スヘキ高

支拂内譯

科 目

支 拂

高

戻 入

高

計

第何款 何々々

二九五〇〇

五〇〇

二九〇〇〇

第何項	何々々	二九五〇〇	〇	二九〇〇〇
第何目	何々々	一五五〇〇	五〇〇	一五〇〇〇
第何目	何々々	一四〇〇〇	〇	一四〇〇〇

右之通候也

出納吏

官 職 氏 名 印

石川縣河北郡長氏名殿

明治何年何月何日

- 備考
- 一 現金前渡ヲ受ケタル出納吏ニ於テ其前渡金支拂了ノ都度提出スヘキ精算書ノ様式ナリ
 - 二 精算書ニ添付スヘキ証憑書類ハ目毎ニ一括シ表紙ヲ作リ其年度、科目、金額及出納吏ノ官職氏名ヲ記載スヘシ
 - 三 差引殘金ハ返納告知書ノ發布ヲ待テ其告知書ニ依リ返納スヘキモノトス
 - 四 支拂金ニ戻入アルトキハ其戻入金額ヲ扣除シ計ノ欄ニ記載スルヲ要ス
- 第十四號書式

明治何年度以降 (本簿ハ年度毎ニ更改セス可成) (永久ニ繼續登簿スルヲ要ス)

積立金出納簿

石川縣河北郡役所

現金ノ部

用紙美濃系紙

年月日	摘要	番號	受入高	仕拂高	残高
何年何月何日	何年度郡費ヨリ編入		、、、	、、、	、、、
何年何月何日	何公債証書購入代何某へ仕拂		、、、	、、、	、、、
	計		、、、	、、、	、、、
何年何月何日	預金局へ預入ノ爲メ支出		、、、	、、、	、、、
何年何月何日	何某ヨリ受入		、、、	、、、	、、、
	計		、、、	、、、	、、、
	累計		、、、	、、、	、、、
	摘要		入	出	残高
何年何月何日	何公債証書何枚 何某ヨリ購入	代價	、、、	、、、	、、、
	何公債証書何枚	額面	、、、	、、、	、、、

備考

一積立金ニ編入セラレタルモノハ直ニ有價証券ヲ購入シ或ハ預金トナス等如何ナル場合ニ於テモ必ス本簿ニ登記シ出納ヲ明瞭ニスヘシ消却ノトキ亦同シ
有價証券ノ部

年月日	摘要	番號	預入高	拂戻高	残高
何年何月何日	何公債証書何枚 何某へ賣却	代價	、、、	、、、	、、、
	何公債証書何枚	額面	、、、	、、、	、、、
	計	代價	、、、	、、、	、、、
		額面	、、、	、、、	、、、
		代價	、、、	、、、	、、、
		額面	、、、	、、、	、、、

備考

一有價証券ノ種目毎ニ調製シ之ニ目札ヲ付シ合冊トスルモノトス
預金ノ部

年月日	摘要	番號	預入高	拂戻高	残高
何年何月何日	何々へ預入		、、、	、、、	、、、
何年何月何日	何々ノ爲拂戻		、、、	、、、	、、、
	計		、、、	、、、	、、、

備考

一預入個所毎ニ調製シ之レニ目札ヲ付スルモノトス

明治何年度以降

積立金有價証券内譯簿

石川縣河北郡役所

何公債証券ノ部

年月日	額	面	買入代金	買入年月日	買入先氏名	賣渡代金	賣渡年月日	賣渡先氏名
何番	何	程	金何程	何	明治何年何月何日	金何程	何	明治何年何月何日
何番	何	程	金何程	何	明治何年何月何日	金何程	何	明治何年何月何日
第何番	何	程	金何程	何	明治何年何月何日	金何程	何	明治何年何月何日

備考 一有價証券ノ種目毎ニ調製シ之レニ目札ヲ付シ合冊トスヘシ

●石川縣河北郡訓令第二四號

町村役場

爾後恤救及養育米代受領者ノ印鑑ヲ要シ候條許可ヲ得タル者有之節又ハ異動ノ時々一名毎左式ニ依リ取立差出スヘシ但現在ノ者ハ來ル十二月七日迄ニ差出スヘシ

四寸

何町村字何何ノ何番地	何	某
印鑑	何	某
(代理等ノ分ニ)	何	某
某何々ニ付代理、後見、保護人トカ	何	某
何町村字何何番地	何	某
明治年月日許可又ハ改印	何	某

明治二十七年十一月三十日

石川縣河北郡長

高橋

寛

●石川縣河北郡訓令第一八號

町村役場

本縣縣稅中其年度收入期間ニ事故アリ納付ヲ了ハラス翌年度ニ於テ雜收入過年度諸稅延納トシテ納付スルトキハ別紙書式ニ依リタル明細書ヲ納付書ニ添付スヘシ但本年五月中ニ納付シタルモノニ就テハ本月二十日マテニ本書式ニ依リ報告スヘシ

明治三十三年六月十四日
(書式)

石川縣河北郡長 柴田 是

何年何月何日納入過年度諸稅延納明細書

稅目	金額	納年度區分		摘要	住所	納人名
		年	區			
何稅	金何程	何年	何區	處分中ニテ未濟ノ分 トカ	何(町)村	何
何稅	金何程	何年	何區	何々(摘要ハ總テ詳 細記入ヲ要ス)	何(町)村	何
何稅	金何程	何年	何區	何々	何(町)村	何
合計	金何程	何月ヨリ何月マテ何ヶ月分	何度			幾十人

右之通り候也

明治 年 月 日

河北郡町村長 氏 名 印

石川縣河北郡長宛

●石川縣河北郡訓令第二〇號

町村役場

明治三十年八月本縣訓令甲第三十六號縣稅及諸收入金滯納處分ニ關スル取扱順序第九條第四號様式ニ
ヨリ前年度ニ屬スル縣稅滯納處分表ヲ調製シ毎年八月五日迄ニ報告スヘシ
但本年ニ限リ本月三十一日迄ニ調製報告スヘシ

明治三十三年八月二十二日

石川縣河北郡長 柴田 是

明治四十三年
三月訓令第六
號ニテ更正

●石川縣訓令第五號

町村役場

河北郡費中町村分賦額徵收ニ關スル件左ノ通相定メ明治三十四年度ヨリ之ヲ施行ス
一 町村分賦額ハ其額ヲ四分シ左ノ各月ニ於テ納入告知書ヲ發シテ之ヲ徵收ス但計算上錢位未滿ノ端
數ニ互ルトキハ其額ハ總テ一次ノ納額ニ合算ス

第一期 四月

第二期 七月

第三期 十月

第四期 一月

二 町村分賦額ヲ追加シタルトキハ郡長徵收期限ヲ定メ納入告知書ヲ發シテ一回ニ之ヲ徵收ス
此ノ規定ニ抵觸スル從前ノ訓令ハ之ヲ廢止ス

明治三十四年四月十六日

石川縣河北郡長 村尾震三郎

●石川縣河北郡訓令第一一號

町村役場

縣稅過誤納金ニシテ下戻請求ヲ要スルキハ別紙書式ニヨリ過誤納ノ生シタル都度請求スヘシ
明治三十四年八月一日

石川縣河北郡長 遠矢良治

(書式)

明治何年度縣稅過誤納金拂戻請求書

一金何程

請求高

内

金何程

營業稅何期分

金何程

商業稅

但何年何月何日納付セシ内金何程ハ何年度村稅戶別割又ハ地價割ヲ誤ラ納付セシニヨリ誤納ノ分

金何程

工業稅

但何々

右御下渡相成度請求候也

明治 年 月 日

何町(村)長 氏 名印

郡 長 宛

備考

一 違法若クハ錯誤ニヨリ徵收シ過納シタルモノハ府縣制第一百五條第一項ノ期限(三ヶ月以内)内ニ異議ノ申立ヲナスモノトス

一 過誤納ノ生シタル事由ハ詳細記載スベシ

● 石川縣河北郡訓令第六號

河北郡金庫事務取扱規程左ノ通相定メ本年四月一日ヨリ施行ス

河北郡金庫

明治三十六年三月三十一日

石川縣河北郡長

遠矢良治

第一條 金庫ハ郡長又ハ其委任ヲ受ケタル官吏吏員ニ於テ發シタル納入告知書、返納告知書、支拂命

令及出納吏ノ發シタル納付書、保管金拂込書ニ依リ現金ヲ收入シ若クハ之ヲ支拂フヘシ

第二條 金庫ニ於テ出納及保管スル現金ハ左ノ三種ニ區分整理スヘシ

一 郡 費

二 郡積立金

三 雜部保管金

第三條 金庫ニ於テ領収スル現金ハ持參人ノ面前ニ於テ之ヲ計算鑑定スヘシ

第四條 金庫ハ其印鑑及事務取扱主任者ノ印鑑ヲ収支命令ヲ發スル官吏吏員及出納吏ニ提出スヘシ

第五條 金庫ノ印章ヲ定ムルコト左ノ如シ

一 印 面 五分五厘

一 文 字 石川縣河北郡金庫

一 字 體 隸 書

第六條 金庫ハ左ノ標札ヲ戶外ニ掲クヘシ

用材適宜 縱三尺五寸 横一尺

○ 石川縣河北郡金庫

字體楷書

第七條 金庫ニ於テ現金交付濟ノ上ハ支拂命令案内支拂命令又ハ遞送金額氏名表ノ欄外ニ其年月日及現金交付濟ノ旨ヲ記入スヘシ

第八條 金庫ニ於テ送金ノ命令ヲ受ケタルトキハ第一號書式ノ遞送證書ヲ差出シ現金交付濟ノ上支拂
通知書ト引換ルモノトス但便宜帳簿ヲ設ケ遞送證書ニ代用スルコトヲ得
第九條 返納告知書ニ依リ現金ヲ領収シタルトキハ前ニ支出セシ科目ヘ戻入スヘシ
第十條 金庫ハ現金ノ收支アル毎ニ其日ノ現在金額ヲ第二號式ニ依リ郡長ニ報告スヘシ
第十一條 金庫ハ左ノ帳簿ヲ備ヘ整理スヘシ

郡費現金出納簿

郡積立金現金出納簿

雜部保管金現金出納簿

前項ノ帳簿ハ合冊トシ部類毎ニ目札ヲ付スヘシ其様式及記載方法ハ金庫ニ於テ之ヲ定メ郡長ニ報告
スヘシ

第十二條 金庫ノ出納ハ官廳ノ執務時間ニ據ル但特ニ至急ヲ要スルモノハ此ノ時間外ト雖出納ヲナサ
シムルコトアルヘシ

第十三條 金庫ハ出納ニ關スル一切ノ書類ハ五ケ年之ヲ保存スヘシ

第一號書式 (縱四寸 横六寸)

第 號

證

一金 何 程

<p>但 何々</p> <p>右金員遞送ノ爲メ正ニ相預リ候追テ遞送先領収證書ト交換可致 候也</p> <p>石川縣河北郡金庫 何銀行頭取</p> <p>明治何年何月何日 氏 名 印</p> <p>石川縣河北郡長 氏 名 殿</p>	<p>第二號書式 (半紙半切)</p> <p>現在金報告書</p> <p>一金 何 程</p> <p>但明治何年度郡費(又ハ郡積立金、雜部保管金) 本日ノ現金受拂差引殘額前書ノ通相違無之候也</p> <p>明治何年何月何日</p> <p>石川縣河北郡長 氏 名 殿</p> <p>●石川縣河北郡訓令第一五號</p> <p>石川縣河北郡金庫印</p> <p>町村役場</p>
---	--

明治三十五年十一月石川縣河北郡訓令第十六號縣稅滯納ニ關スル報告順序左ノ通り改正ス
明治三十七年四月二十五日
石川縣河北郡長 山根 松太

縣稅滯納ニ關スル報告順序

第一條 明治三十七年(四月)石川縣令第三十三號縣稅徵收ニ關スル細則第十一條ニ依リ町村長ニ於テ
滯納者ニ對シ督促狀ヲ發シタルトキハ第一號書式ニヨリ二日以内ニ郡長ニ報告スヘシ
第二條 明治三十年(八月)石川縣訓令甲第三十六號縣稅及ヒ諸收入金滯納處分ニ關スル取扱順序第一
條(明治三十五年十月石川縣訓令甲第五十七號ヲ以テ改正)ニ依ル滯納ノ報告督促狀指定ノ納期限后
二日以内ニ第二號書式ニ依リ報告スヘシ

第一號書式

明治何年度縣稅滯納者督促狀發付濟報告

年度及區分	稅目	滯納稅額	督促狀發付月日	納稅指定期限	人員
明治年度前(後)期	地租割	金何程	何月何日	何月何日	何人
明治年度前(後)期	戶數割	金何程	何月何日	何月何日	何人
何々	何々	金何程	何月何日	何月何日	何人
合計		金何程			何十人

右報告候也

年月日

石川縣河北郡何町村長 氏 名印

三十七年十月
訓令第三十五
號ニテ樣式改
正

石川縣河北郡長氏名殿

備考

一、一人ニシテ二稅目以上ノ滯納金ニ對シ督促狀ヲ發シタルトキハ其一方ノ人員ヲ墨書シ他ハ朱書ス
ヘキモノトス

第二號樣式

明治何年度縣稅滯納者報告

年度及區分	稅目	滯納稅額	滯納督促手数料	督促狀發付月日	住所	氏名
明治何年度前(後)期	地租割	金何程	金何程	何月何日	何村大字何何番地	何某
明治何年度前(後)期	戶數割	金何程	金何程	何月何日	何村大字何何番地	何某
明治何年度月稅	何稅	金何程	金何程	何月何日	何村大字何何番地	何某
隨明治何年度時	何稅	金何程	金何程	何月何日	何村大字何何番地	何某
合計		金何程	金何程			

右報告候也

年月日

石川縣河北郡長氏名殿

石川縣河北郡何町村長 氏 名印

備考

一、一人ニシテ二稅目以上ノ滯納金ニ對シ督促狀一通ヲ發シタルトキハ之ヲ督促手数料ハ本樣式ノ如

ク括弧ヲ付シ督促狀一通ニ對スル額ヲ記載スルモノトス
●石川縣河北郡訓令第一〇號

町村役場
每年三月三十一日現在ノ小船ハ左記様式ニヨリ之ヲ調査シ四月二十五日迄ニ報告スヘシ
但明治三十三年本郡訓令第十七號ハ本令發布ノ日ヨリ之ヲ廢止ス
明治三十八年六月二十四日
石川縣河北郡長 山根 松 太

小船表

明治何年三月三十一日現在

船種	三間(三間未滿共)						計
	四間	五間	六間	何々	計		
西洋形風帆船	登簿噸數						
日本形商船	積石五噸未滿						
倉庫、傳馬船、耕作船等常ニ航行ノ用ニ供セサル船							
其他櫓槳ヲ以テ運航シ若クハ主トシテ櫓槳ニヨリ專ラ河川又ハ港内ヲ運航スル船							
總計							

(調査要項)
一、本表小船トハ其船形ノ如何ニ拘ラス船種欄ニ指定スル船舶ヲ總稱ス
但シ漁業用船舶ハ計入セズ

一、本表ハ前項ニ指定スル其町村内ノ在籍船舶ニシテ其年三月三十一日現在スルモノヲ其間數毎ニ區別シテ調査記入スルモノトス

一、間數ハ舳梁ヨリ艫梁マテ測定シタル長トス
●石川縣河北郡訓令第一三號

町村役場
本年法律第三十四號ニ依リ縣稅及諸收入ノ徵收囑托ヲ要スルトキハ別紙書式ニ準シ上伸ス可シ
明治四十年七月五日
石川縣河北郡長 山根 松 太

(別紙様式)

縣稅徵收囑托上伸
明治何年度何稅何期分トカ
一金何程
納稅人何某

前住居地何郡市町村何番地
現住居地何府縣何郡市町村何番地

但何年何月何日現住地へ移轉トカ又ハ何々方ニ何々財產ヲ所有ストカ
右明治四十年法律第三十四號ニ依リ徵收囑托相成度此段上伸候也

年月日
町村長

郡長 宛
町村役場

●石川縣河北郡訓令第二十號
縣稅ノ徵稅令書ヲ受ケ納稅人ニ對シ徵稅傳令書ヲ交付シタルキハ三日以内ニ其徵收額ヲ左ノ書式ニ依

リ報告スヘシ
但隨時徴収ノ場合ニ於テ納税人ノ氏名ヲ徵稅令書中ニ記載シタルモノ又ハ徵稅令書ノ額ニ對シ増減
ヲ生セサルモノハ報告ヲ要セス

明治三十五年十二月本郡訓令第十七號ハ之ヲ廢止ス

明治四十年十月十二日

石川縣河北郡長 山根松太

第一號書式

明治何年度縣稅前(後)期地租割徴収額報告

一金何程

一金何程

差引金何程

右報告候也

年月日

河北郡長氏名宛

備考

河北郡何町村長 氏 名 印

一、寄過増額、寄不足減額ハ稅額計算ニ關シ別ニ定マル所ニ依リ算出上厘位以下切捨ツル爲メ納税
人惣体ノ額カ徵稅令書ノ額ニ對シ差違ヲ生シタルトキハ其増減額ヲ記載スルモノトス
第二號書式 (△印ハ朱書)

明治何年度縣稅前(後)期商業稅徴収額報告

一金何程

一金何程

徵稅令書額

徵收額

△一、前期中新ニ納稅義務ノ生シタルモノ又ハ他ヨリ轉居繼續納稅義務ヲ有スルモノアルキハ後期ニ
於テハ其人數、金額ヲ左ノ如ク朱記スルモノトス

△金何程

△金何程

△外ニ

△一、前期中ニ納稅義務ノ消滅シタルモノ、又ハ他(轉居シタルモノアルキハ後期ニ於テハ其人數金
額ヲ左ノ如ク朱記スルモノトス

△金何程

△金何程

△金何程

差引金何程

右報告候也

年月日

河北郡長氏名宛

備考

一、寄過増額、寄不足減額ハ稅額計算ニ關シ別ニ定マル所ニ依リ算出上厘位以下切捨ツル爲メ納税人
惣体ノ額カ徵稅令書ノ額ニ對シ差違ヲ生シタルキ其増減額ヲ記載スルモノトス

二、前號ハ第三號乃至第五號書式ニ對シテモ之ヲ準用ス

第三號書式

明治何年度縣稅前(後)期雜種稅徴収額報告

(△印ハ朱書)

河北郡何町村長 氏 名 印

前期中新ニ納稅義務ノ生シタルモノ何人

前期中他ヨリ轉居ノモノ何人

前期中ニ納稅義務ノ消滅シタルモノアルキハ後期ニ於テハ其人數金

額ヲ左ノ如ク朱記スルモノトス

前期中納稅義務消滅シタルモノ何人

前期中他(轉居ノモノ何人

寄不足減額又ハ「寄過増額」

料理屋稅

一金何程
一金何程

徵稅令書額
徵收額

〔前期中新ニ納稅義務ノ生シタルモノ、他ヨリ轉居ノモノ及納稅義務ノ消滅シタルモノ、他〕
〔轉居ノモノアルハ後期ニ於テハ第二號書式ニ準シ其金額、人數ヲ記載スルモノトス〕
寄不足減額又ハ「寄過増額」

飲食店稅

一金何程
一金何程

徵稅令書額
徵收額

〔前期中新ニ納稅義務ノ生シタルモノ、他ヨリ轉居ノモノ及納稅義務ノ消滅シタルモノ、他〕
〔轉居ノモノアルハ後期ニ於テハ第二號書式ニ準シ其金額、人數ヲ記載スルモノトス〕
寄不足減額又ハ「寄過増額」

湯屋稅

一金何程
一金何程

徵稅令書額
徵收額

〔前期中新ニ納稅義務ノ生シタルモノ、他ヨリ轉居ノモノ及納稅義務ノ消滅シタルモノ、他〕
〔轉居ノモノアルハ後期ニ於テハ第二號書式ニ準シ其金額、人數ヲ記載スルモノトス〕
寄不足減額又ハ「寄過増額」

右報告候也

年月日

河北郡長氏名宛

河北郡何町村長 氏 名 印

備考

一、本書式ハ市町村會ニ於テ分賦歩合ヲ決議スヘキ稅目ヲ掲ケタルモノニシテ將來稅目ニ變動ヲ生シタルトキト雖モ本書式ニ準シ記載スルモノトス

二、從來新稅ヲ設ケラル、モノニシテ徵稅令書ノ金額ニ對シ過不足ヲ生スルモノアラハ本書式ニ準シ記載スルモノトス

第四號書式

明治何年度縣稅前(後)期營業稅附加稅徵收額報告

一金何程

徵稅令書額

一金何程

徵收額

差引金何程

寄不足減額又ハ「寄過増額」

右報告候也

年月日

河北郡長氏名宛

河北郡何町村長 氏 名 印

第五號書式

明治何年度縣稅前(後)期戶數割徵收額報告

(△印ハ朱書)

一金何程

徵稅令書額

一金何程

徵收額

〔前期中新ニ納稅義務ノ生シタルモノ、他ヨリ轉居ノモノ及納稅義務ノ消滅シタルモノ、他〕
〔轉居ノモノアルハ後期ニ於テハ第二號書式ニ準シ其金額、人數ヲ記載スルモノトス〕
寄不足減額又ハ「寄過増額」

右報告候也

年月日

河北郡長氏名宛

●石川縣河北郡訓令第一號

町村役場

縣吏員檢擧ニ係ル縣稅無屆營業者ニ關シテハ爾今左記ノ通り取扱フヘシ

明治四十二年一月二十七日

石川縣河北郡長 山根松太

一、未屆者ヲ町村役場ヘ召喚シ懇篤ニ届出方ヲ諭示シ相當期間ヲ定メ届出ツヘキ旨ノ受書ヲ徴シ届出方ヲ履行セシムヘシ若シ故ナク右召喚ニ應セサルモノニ對シテハ警察犯處罰令ニ基キ告發ノ手續ヲ爲スヘシ

二、前項届出期間ヲ經過シ尙其手續ヲ履行セサルモノアルトキハ縣稅賦課規則施行細則ニ基キ告發ノ手續ヲ爲スヘシ

三、無屆營業者ノ件ニ付通牒ヲ受ケタルトキハ十日以内ニ前二項ニ依リ整理ヲ爲シ左記書式ニ準シ報告スヘシ

未屆營業者整理調書

業目	通牒番號	届出年月日	告發事由及其結果	住所	氏名
何々商					
何々業					

右報告候也

年月日

郡長宛

●石川縣河北郡訓令第五號

町村長氏 名印

町村役場

恤救規則及本縣窮民救濟細則ニ據リ救助ヲ受ケルモノニシテ死亡シタルトキハ自今左記書式ニ依リ二日以内ニ報告スヘシ

明治四十三年二月十三日

石川縣河北郡長 山根松太

(書式)

被救助者死亡報告

石川縣河北郡何町村大字何々何番地

被救助者 何 某

生年月日

右ノ者恤救規則(又ハ本縣窮民救濟細則)ニヨリ救助ヲ受ケ居タルモノ、處何年何月何日死亡ニ付此旨及報告候也

年月日

郡長宛

町村長氏 名印

●石川縣河北郡訓令第十一號

縣稅ノ徵稅令書ヲ受ケタルトキハ爾今左ノ期限内ニ徵稅傳令書ヲ各納稅人ニ交付スヘシ
 但本文ノ期限内ニ徵稅傳令書ヲ交付シ能ハサル場合ハ直ニ其事由ヲ具申スヘシ
 明治三十七年四月本郡訓令第十三號ハ之ヲ廢ス
 明治四十三年三月十二日
 町村役場
 石川縣河北郡長 山根松太

左記

- 一、地租割 後期分 七日以内
- 一、營業稅及雜種稅中年稅ノモノ 全上 全日
- 一、全月稅ノモノ 其月分 三日以内
- 一、雜種稅中日稅及隨時稅ノモノ 隨時 全上
- 一、全狩獵稅 全上 全上
- 一、國稅附加稅 後期分 七日以内
- 一、戶數割 前期分 全上
- 一、賦課期日後納稅義務ノ生シタルモノ 全上 三日以内
- 一、追加課稅ノモノ 全上 七日以内

●石川縣河北郡訓令第十二號

隨時國稅營業稅ノ納額告知書ヲ所轄稅務署ヨリ受理シタルルハ爾今左記ノ書式ニ準シ通報スヘシ
 明治四十二年三月十二日
 町村役場
 石川縣河北郡長 山根松太

左記

隨時國稅營業稅金額通報

納稅告知書受理月日	隨時定率額	隨時賦課ノ事由	住	所	氏	名
何月何日	何圓何拾錢	何々ノ爲メ	何町村字何番地		何	某
何月何日	何圓何拾錢	全上	何町村字何番地		何	某

右及通報候也

年月日

郡長宛

町村長氏 名 圖

●石川縣河北郡訓令第十七號

町村役場

縣稅ノ營業者又ハ物件所有者逃亡若クハ失踪シ納稅期限ヲ過キ滯納處分ヲ了シタル者次ノ賦課期日ニ至リ其所在ヲ知ル能ハサルモノアルルハ左記書式ニ準シ通報スヘシ
 明治四十二年三月廿五日
 石川縣河北郡長 山根松太

(書式)

縣稅滯納處分ヲ了シタル者所在不明ニ付通報

業	目	稅	目	賦課額	住	所	氏	名
吳服小賣	商業	稅	金	何錢	何町村字何々番地		何	某
木挽業	工業	稅	金	何錢	全上		何	某

理髮人	理髮人	税金	何錢	全上	何	某
-----	-----	----	----	----	---	---

右ハ明治何年度何税滞納ニ付處分ヲ了シタルモノ、處何年度何期分又ハ何月分賦課期日ニ至リ尙其所
在不明ニ付此段及通報候也

明治 年 月 日

郡長 宛

町村長 氏 名 圃

備考

一、本文ハ縣稅賦課事務取扱手續第八條ニヨリ取扱フヘキモノ、書式トス
●石川縣河北郡訓令第十八號

町村 役 場

明治三十七年^四月本縣訓令甲第二十一號本縣々稅賦課事務取扱手續第十五條ニヨル國稅營業稅、所得稅
ノ金額ハ左記書式ニ準シ報告スヘシ

明治四十二年三月廿六日

石川縣河北郡長 山根 松 太

第一號書式

明治何年度何期分國稅營業稅金額報告

定 率 金 額

一金何程

但納稅者何十人分

右及報告候也

明治 年 月 日

町村長 氏 名 圃

郡 長 宛

第二號書式

明治何年度何期分國稅所得稅金額報告

定 率 金 額

一金何程

但納稅者何十人分

右及報告候也

明治 年 月 日

町村長 氏 名 圃

郡 長 宛

備考

一、第一號書式ハ營業稅第二號書式ハ所得稅金額報告ノ書式トス
●石川縣河北郡訓令第十九號

町村 役 場

毎年四月一日及十月一日現在縣稅營業者、物件ノ員數等ヲ調査シ左記書式ニ基キ毎年其月十五日迄ニ
報告スヘシ

明治四十二年四月一日

石川縣河北郡長 山根 松 太

書式ノ一

何年^十月一日現在商業人員及課額調表

何等稅區	等 級 事 由	平均年稅額	人 員	課 稅 額
	何 程	何 人	何 人	何 程

右報告候也

年月日

郡長宛

町村長氏 名 印

書式ノ二

何年四月一日現在工業人員及課税調表

類別	事由	年	税額	業名	人員	課税額
何類	何	何	何	何	何	何
何類	何	何	何	何	何	何
何類	何	何	何	何	何	何
合計	何	何	何	何	何	何

右報告候也

年月日

郡長宛

町村長氏 名 印

書式ノ三

何年四月一日現在雜種税課額調表

税目等級	事由	平均	年	税額	人員及課税物件	課税額
料理屋	但何等税區	何	何	何	何	何
飲食店	但何等税區	何	何	何	何	何
湯屋	但何等税區	何	何	何	何	何
理髮人	但何等税區	何	何	何	何	何
舟	但二間又ハ三間	何	何	何	何	何
車	但大車又ハ小車	何	何	何	何	何
水車	但輪徑九尺以上	何	何	何	何	何
日本形大船	但輪徑九尺未滿舛車	何	何	何	何	何
漁業	但百石ニ付	何	何	何	何	何
何々	但河池沼	何	何	何	何	何

合計

何程

右報告候也

年月日

郡長宛

町村長氏 名 印

備考

- 一、本書式ハ明治四十二年度ノ課目課額表ニヨリ目今本郡ニアル各税目及將來アルヘシト認メタルモノニ就キ掲ケタルモノニシテ後來其課目課額ニ變動ヲ生シタルトキハ其課目課額ト對照シ之ヲ記載スルモノトス
- 二、月税又ハ隨時税ノモノハ調査ヲ要セス
- 三、物件ノ數量種類等ニ依リ税額ノ異ナルモノハ各別ニ記載スルモノトス

訓第二四〇號

町村役場

恤救規則及本縣窮民救濟細則ニ據リ給與ヲ受クルモノハ其給與ノ指令ヲ受ケタル後三日以内ニ印鑑ヲ

徴シ町村長ノ證明ヲナシ直ニ差出スヘシ

但從來ノ被救者ニ就テハ來ル十日マテニ本文ノ手續ヲナスヘシ

明治三十二年八月四日

石川縣河北郡長 柴田 是

財第一六九號

荒地起返及荒地成ノ土地地租割徴収方左記ノ通應議決定候旨ヲ以テ本縣内務部長ヨリ通牒來候條爲御心得此段及通牒候也

明治三十三年二月六日

第二課長

町村長宛

- 一、荒地年期明ノ土地ハ其ノ翌年一月ヨリ賦租セラル、コトハ地租條例第十五條ニ明カナリ從テ縣稅地租割ハ荒地時期ノ年月限リ前年十二月ニ於テ納稅義務ノ生シタルモノナレハ縣稅賦課法第二條第二項ニ依リ地租ト同シク一月ヨリ徴収スヘキ筋ニ有之故ニ地價査定等ノ爲メ期明後時日ヲ要シ翌年二月以後ニ至リ地租ノ確定スル場合ト雖モ一月ヘ廻リ徴収スヘキハ當然ナリ
- 二、荒地成ハ前項ニ反シ縣稅賦課期日前ノ水害ニ起因スルモノト雖モ賦課期日現在ノ地租額ニ依リ土地臺帳記名者ニ賦課前納セシムル規定ナレハ荒地成ノ爲メ期日後ニ至リ地租ハ免除又ハ還付セラレ、モ地租割ハ減免スヘキ筋ニ無之尤モ府縣制第百十三條ニ依リ特別ノ事情ニ依リ減免スルハ此ノ限ニ在ラス

財第七〇七號

縣稅取扱心得第十九條二項ニヨリ戶數割賦課戶數調表ニ添付ノ縣稅規則第十五條ノ届書ハ自今貴職ニ於テ篤ト事實ヲ審査シ御差出相成度尤モ是迄一戶ヲ構ヘサルモノ、内單ニ同居同炊ノ名義ヲ付シ賦課ヲ省キタルモノ多少可有之モ右同居同炊タルヤ一時賦課法上該ノ名稱ヲ用ヒタルコトアリタル爲メ因襲今日ニ及ヒタルナラン元來單ニ同居同炊ト云ハ、其ノ名ノ如ク家主ト同儕ノ意味ニ過キス同儕ヲ以テ直ニ一戶ヲ構ヘサルモノトハ定メ難ク自然名稱ニ依テ誤ヲ生シ易キヲ以テ現行ノ賦課法上該ノ名稱ハ廢絶ニ歸シタリ唯全居者ニシテ家主ト經濟ヲ共ニシ單獨ノ生計ヲナサ、ルモノハ一戶ヲ構フルノ實ナキモノト云フヲ得ヘク然レトモ現今ノ狀況ニ於テハ是等ハ實ニ僅少ノ數ニシテ一例ヲ舉クレハ所謂

本末ノ間柄ニシテ其末家タルヤ戸籍ハ既ニ分離セルモ尙其本家ニ同居シ且經濟ヲモ共ニセルモノ、如キ其區域タル實ニ狭少ノモノトス今ヤ縣稅規則ノ改正ニヨリ一段ノ注意ヲ要スヘキ次第ニ付右ノ届出アル節ハ篤ト御調査相成度尤モ右同居共經濟ノ届書ニハ調査上要用有之候條其家主ト連署セシメラレ度依命此段豫メ申進候也

明治三十三年四月二十一日
町 村 長 宛

第 二 課 長

●財第一三四號

縣稅等稅外收入金ノ滯納處分ニ付別紙ノ通り通牒有之候條爲御心得此旨及通牒候也

明治三十五年二月十四日
町 村 長 宛

第 二 課 長

(別紙寫)

地甲第八號

府縣制第十六條第二項ノ府縣稅以外ノ收入金ヲ國稅滯納處分ノ例ニ依リ處分スルニ當リテハ直接稅滯納處分ノ例ニ依ル可キモノト決定相成候條爲御心得依命此段及通牒候也

明治三十五年二月四日

內務省地方局長

山縣伊三郎

石川縣知事野村政明殿

追テ郡市町村ニ於ケル租稅以外ノ公法上ノ收入金ニ付テモ同斷ノ義ニ候條爲念此段申添候也

●財第三八七號

今回國稅ノ課稅標準額及稅額計算方ニ關シ法律第二十二號ヲ以テ發布相成候ニ付テハ市町村其他勸令ヲ以テ指定スル公共團體ノ租稅及公課ニ之ヲ準用スヘキ規定有之而シテ該法律ハ來ル四月一日ヨリ施

行セラルヘキ義ニ付縣稅、市町村稅、徵收ノ場合ニ於テ錯誤ヲ生セサル様御注意相成度尙課稅標準額則チ地租割ニ於ケル地租額市場稅ニ於ケル販賣金高與行稅、演劇稅ニ於ケル木戶錢場代等鯨漁並江豚稅ニ於ケル收獲金高ノ如キモノハ法律第二十二號第一條ニ依リ其金額ヲ四拾五入錢位ニ止メ之ニ稅率ヲ乘シ更ニ四拾五入錢位ニ止メ稅額ヲ定メタル義ニ有之候旨本縣內務部長ヨリ通知來リ候條爲念此段及通牒候也

明治三十五年三月三十一日

第 二 課 長

町 村 長 宛

追テ計算方ニ關シ從來規定ノ設ケアル向ハ法律第二十二號ニ依リ自然消滅ニ歸スヘキモノニ有之候此段申添候也

●財第四五四號

本年法律第二十二號第二條及第四條ノ疑義ニ付左ノ通決定候旨內務省地方局長ヨリ申來候趣ヲ以テ今般內務部長ヨリ通牒有之候條爲御承知此段及御通牒候也

明治三十五年四月十八日

第 二 課 長

町 村 長 宛

一地租割、戶數割ニシテ四月一日十月一日ノ現在ニ依リ賦課スルモノハ分納ニアラス
一賦金ハ公課ニ包含スルモ使用料ハ之ニ包含セス

追テ本月九日財第四三七號通牒ハ取消候條此段申添候也

●財第五〇九號

本年法律第二十二號適用上ニ關シ左記ノ通內務省ニ於テ決定候旨本縣內務部長ヨリ通牒有之候條此段及御通報候也

明治三十五年四月二十六日

町村長宛

第二課長

一土地臺帳ハ法律第二十二號第七條ニ依リ漸次更正セラル、ニ付其ノ更正以前ニ在テハ地租割ノ課税標準タル地租額ハ臺帳ニ登錄ノ各人納租總額ニ付同號第一條ヲ適用シ算出セラルヘシ

●財第五九〇號

國稅徵收法ニ依リ市町村ニ於テ租稅ヲ徵收スル場合ニ於テ往々納稅告知書ニ法定納期限ヨリ多クノ日子ヲ早メテ納期日ヲ記載シ且ツ其期日ニ税金ヲ納付セサル者ニ對シ書面ヲ以テ又ハ役場召喚シテ督促ヲ爲ス向有之哉ニ候處右ハ可成法定納期限ノ日又ハ其日ニ接近シタル日ヲ以テスヘキ方穩當ト被存其ノ旨示達スヘキ旨本縣ヨリ通牒有之候條郡長ノ命ニ依リ此段及通牒候也

明治三十五年五月十日

第二課長

町村長宛

●財第五九八號

本年四月勅令第三百三十九號ヲ以テ本年法律第二十二號第四條ニ依リ公共團體ヲ指定セラレ候處市町村制ニ依ル市町村内ノ區費ノ賦課ニ關シテハ當然市町村ノ公課ニ準スヘク及町村内ノ部費ノ賦課ニ關シテハ町村ノ公課ニ準スヘキ旨本縣ヨリ通牒有之候條右御了知相成度依命此段及通牒候也

明治三十五年五月十日

第二課長

町村長宛

●財第六二一號

縣稅地租割、戶數割ヲ四月一日十月一日ノ現在ニ依リ賦課スルハ法律第二十二號ノ分納ニアラサル趣客月十八日財第四五四號ヲ以テ及御通牒候處其ノ他ノ各稅賦課方ニ關シ今般本縣ヘ打合セ候處是亦等

シク分納ニアラストノ意見ニ有之依テ稅額算出方法等左記ノ通ナスヘキ義ト存候此段爲御參考及御通牒候也

明治三十五年五月十七日

第二課長

町村長宛

一戶數割、商業稅及雜種稅ノ一部ニシテ分賦歩合ノ定レルモノハ分賦乘率ノ個數ニ乘率一個ノ金額ヲ乘シ之ヲ二分シ四捨五入錢位ニ止メ前後期共此ノ算法ニ依リ賦課ス

一分賦歩合ノ定マラサルモノハ課額ニ標準額(人員、物件、個所ノ數ヲ單位トス例令ハ一人ニシテ車ニ乘以上ヲ有スルモノ一乘毎ニナスカ如シ)ヲ乘シ之ヲ二分シ

四捨五入錢位ニ止メ前後期又ハ別ニ定マレル期毎ニ賦課ス

一本年四月本縣告示第十四號追加地租割、戶數割徵收方ニ關シ縣令第二十八號ヲ以テ規定セラレ即チ

本年二月告示第二十八號ノ分ト合セテ徵收スルコト得ト有之ニ依リ今後賦課スルモノニ付テハ本稅ノ率ト追加ノ率トヲ合セテ稅額ヲ算出シ賦課スルモ差支ナシ

●財第一五六四號

本年七月勅令第七十二號ヲ以テ府縣稅徵收ニ關スル件改正相成其第十二條ニ於テ納稅義務者納稅地ニ住所又ハ居所ヲ有セサルトキハ納稅ニ關スル事項ヲ處理セシムル爲メ納稅管理人ヲ定メ郡長又ハ市長ニ申告スヘク其之レヲ變更シタルトキ亦同シト規定セラレ候處貴村ニ於テハ右ニ該當ノモノ數多可有之モ未タ何等申告ヲ了セス候ニ付此際詳細御取調夫々申告書ヲ徵シ本月末マテニ取纏メ御差出相成度尙爾後變更ノトキハ無遲滞申告候様豫テ御注意相成度依命此段及御照會候也

明治三十五年十二月三日

第二課長

町村長宛

追テ本文申告書ノ書式ハ凡ソ左記ノ通ニナサシメラレ度此段申添候也

納稅管理人申告書

河北郡何町村字何何番地

何 某

河北郡何町(村)ニ於テ縣稅納稅義務ヲ負ヒ候處全町(村)ニ住所又ハ居所ヲ有セス候ニ付納稅ニ關スル事項ヲ處理セシムル爲メ前記ノ者ヲ納稅管理人ト定メ候間府縣稅徵收ニ關スル件第十二條ニ依リ連署ヲ以テ此段申告候也

年月日

何府縣何郡市何町村字何何番地

納稅義務者 氏 名 印

石川縣河北郡何町村何字何番地

納稅管理人 氏 名 印

石川縣河北郡長氏名宛

●財第一五六八號

荒地年期明、開墾、地目變換及其他惣テノ事由ニ依リ地租額ヲ増シ新タニ縣稅地租額ノ納稅義務ノ生シタルモノアルトキハ縣稅取扱心得第一條第一號書式ニ依リ四月一日及十月一日現在ノ外新タニ納稅義務ノ生シタルモノトシテ報告可相成管尤モ客年五月二十日財第五九〇號ヲ以テ依命申進候次第モ有之ニ拘ラス往々報告洩ノモノアリ爲メニ脫漏ノ恐レ有之ニ就テハ將來其ノ都度無漏御報告ノ様深ク御注意相成度此段再應申進候也

明治三十五年十二月四日

第二課長

町村長宛

追テ村稅地價測ニ就テモ本文ノ如キ新タニ地租ノ納稅義務ノ生シタルモノハ其ノ生シタル時ヨリ相

當賦課徵收スヘキハ勿論ノ義ニ候條爲念此段申添候也

●財第一五七五號

明治三十四年法律第二十七號ニ依ル水害地方田畑免租處分ハ特ニ地租ノ徵收ヲ免除セラル、ニ止マリ荒地處分ノ如ク地價消滅ヲ認定セルモノニアラス從テ府縣制第百十三條ニ依リ府縣稅ヲ減免セントスル向有之候得共同條ハ納稅者其人ノ資力如何ニ因リ適用セラルヘキモノニシテ直ニ被害ノ事實ニ對シ適用スヘキモノニ無之候旨本縣ヨリ通牒有之候條爲御心得此段及通牒候也

明治三十五年十二月五日

第二課長

町村長宛

●財第八七八號

縣稅ノ納期限ヲ過キ規定ニヨリ督促狀ヲ發シ若シ納稅者(又ハ納稅管理人)ノ住所不明等ニヨリ其書類ヲ送達スル能ハサル場合ハ去ル三十三年三月勅令第八十一號府縣稅徵收ニ關スル件第十四條ニヨリ公告可相成ハ勿論ニ候處或ル町村ニ在ツテ往々公告ノ要旨簡畧ニ過クルモノアリ不都合ニ候條將來右ニ該當ノモノ有之候ハ、別紙書式ニ準シ公告相成可然ト存候依命此旨及通牒候也

明治三十六年六月六日

第一課長

町村長宛

書式

公告

石川縣何郡何町(村)字何何番地

何 某

一金何錢

何年度前(後)期何々稅

一金何錢
一金拾錢
計金何拾錢
督促手數料

右ノ者前記縣稅滯納ニ付使丁ヲシテ(又ハ郵便)督促狀ヲ發送セシメタルニ何々ノ事由(本人住所又ハ居所不明ナルトキ又ハ書類ノ受取ヲ拒ミタルトキ)ニヨリ送達スル能ハス依テ明治三十三年勅令第八十一號府縣稅徵收ニ關スル件第十四條ニヨリ此旨公告ス

何郡何(町)村長 氏 名 聞

●財第五四七號

町村長ニシテ縣稅滯納者ノ財產差押ヲ命令セラレタル場合ハ直チニ執行シ若シ滯納者ニ於テ無財產ノモノアルキハ爾令別紙調查ニ準シ作成シ處分結了濟ノ上御差出相成度依命此旨及照會候也

明治三十七年四月八日

第一課長

町村長 宛

書式

調書

石川縣何郡何(村)大字何何番地

滯納者 何 某

一何年度何期分何々金稅何程
一何々々 金稅何程
一督促手數料 金拾錢

滯納金額

合計金何拾錢

右ノ者前記縣稅滯納ニ付財產差押ノ爲メ出張調査スルニ何々ニヨリ(全戸舉テ所在不明トカ又ハ極貧困者ニシテ助産、不動産無之全ク無財產ノモノトカ事實詳細記入ヲ要ス)差押ヲ執行スルヲ得ス此調查ハ本人居宅ニ於テ作成ス

明治何年何月何日

石川縣何郡何(町)村役場

村長(又ハ助役書記) 何 某 聞

●財甲第二七一號

明治三十八年八月十三日

第二科主任

町村長 宛

製造業ト販賣業ト兼スルモノ、件通牒

國稅ノ營業者ニシテ製造業ト販賣業ト兼テ營ミ其重キニ依リ課稅ヲ受ケ(履物、傘、提灯、菓子ノ類)資本金共通使用シ居ル者ニ對シテハ商業稅及工業稅ヲ賦課セサル筋ニ有之候條爲御心得此段及通牒候也

●財特第一〇九六號

第二科主任

明治三十八年十月三十一日

町村長 宛

督促手數料徵收ニ關シ廳議決定ノ件通牒
一、滯納者其稅金ヲ納付シタル后ニ於テ督促狀ヲ受領スルモ其發送ニシテ稅金納付ノ前ナリシトキハ仍ホ督促手數料ヲ徵收スヘシ
二、督促發送ノ手續ニ誤謬ナキモ其ノ發送ニシテ稅金納付ノ后ナリシ場合ハ關係帳簿ノ記錄ハ之レヲ

抹消セス其事由ヲ附記シテ督促手数料ノ徴收ヲ爲サ、ルモノトス
●財特第七五號

明治三十九年一月十九日
町村長宛

第二科主任

租稅徵收期限ノ件通牒

租稅ヲ徵收スル納稅告知書ニ指定スル納期日ノ義ニ付去ル三十五年五月十日財第九五號ヲ以テ及通牒
置候處爾來法規ノ改正ニ伴ヒ右通牒ハ全然無効ト相成候元來縣稅ノ徵收期限ハ明治三十三年勅令第八
十一號第十五條ニ基キ縣知事ニ於テ明治三十七年四月本縣令第三十三號第十六條ヲ以テ縣民一般ニ命
令セラレタルモノニテ此納期日以前ニ町村長カ其傳令書ニ三日間又ハ五日間ヲ繰上ケ撥ニ收入役ニ納
ムヘキ期日ヲ指定スルハ根據ナキ指定ニシテ納稅人カ縣令ニ依ツテ與ヘラレタル期限ヲ故ナク短縮ス
ルモノト云フヘク到底違法タルヲ免カレサル義ニ有之候條將來ハ必ス郡長ヨリ發セラル、徵稅傳令書
ニ記載シアル納期日ト同一ノ期限ヲ以テ傳令書ヲ交付スル様御取計可相成依命此旨及通牒候也
●財甲第一五一號

明治三十九年五月十七日

町村長宛

第二科主任

料理屋等々級議決ノ件通牒

縣稅賦課規則第十條、第三十一條ニ依リ營業ノ狀況ヲ參酌シ各自ノ負擔額ヲ町村會ニ於テ議決スルニ
當リ料理屋、飲食店、湯屋ノ如キハ其町村内該當者一名ノ場合モ尙且其等級ヲ議決スルモノ有之右ハ
實際一名ニ對シ等級ヲ付スル能ハサル義ニシテ管ニ手數ヲ要スルノミナラス形式ニ過キサルヲ以テ將
來右等ノ場合ハ別ニ決議ヲ用ヒサルモ差支無之旨其筋ヨリ申越ノ次第モ有之候條御了知置相成度此旨

通知候也

●財特第一六二〇號

明治四十一年十二月二日

第二科主任

町村長宛

戶數割ヲ賦課セラル、モノ轉居通報方ノ件通牒

縣稅ノ戶數割ヲ賦課セラル、モノニシテ后期賦課期日前ニ於テ納稅義務消滅シ又ハ郡内及他郡市等へ
轉居セシモノアルハ爾今左記ニヨリ御取扱相成度候也

追テ三十七年八月三十日當衝財特第五三二號及三十七年十月十四日付全財特第六八三號全年十月十
八日全財特第六八七號、三十八年七月八日全財特第八〇三號各通牒ハ總テ取消サレタルモノト御了
知置相成度爲念申添候也

左記

- 一、戶數割ノ賦課ヲ受ケ居ルモノニシテ后期賦課期日前ニ於テ轉居スルモノアルハ別紙第一號書式
ニ準シ届出サシムルヲ
 - 二、全上、他郡及郡内へ轉居シタルモノニシテ届出ノ手續ヲ履行セサルモノ及口頭届出ヲ爲スモノア
ルハ別紙第二號書式ニ準シ通報セラル、ヲ
 - 三、全上、事故ニヨリ納稅義務消滅セシモノ及金澤市、他府縣下へ轉居セシモノアルハ別紙第三號
書式ニ準シ報告セラル、ヲ
- 以上

第一號書式

(用紙中折白紙)

后期賦課額
課額
金何錢

取扱者印

町村役場印

轉居届

一、戸數割

但明治何年何月何日何郡何町村大字何々何番地へ轉居
右及御届候也

何縣何郡何町村大字何々何番地

何 某 ㊦

石川縣河北郡長氏名宛

明治何年何月何日

備考

- 一、△ヲ附シアルモノハ朱書トス
 - 二、本書式ハ轉居セシモノヨリ届出ツヘキ書式ニ付當該役場ヲ經由、郡役所へ送付セラル、
- 第二號書式 (用紙中折白紙)
- 戸數割ヲ賦課セラル、モノ轉居ニ付通報
- 何府縣何郡何町村大字何々何番地

后期負擔額金何錢

右ノ者明治何年何月何日何郡何町村大字何々何番地へ轉居ニ付及通報候也

明治何年何月何日

何郡何町村長 氏 名 ㊦

備考

- 一、△ヲ付シタルモノハ朱書ノ
 - 二、本書式ハ口頭及届出ノ手續ヲナサ、ルモノ、一例ヲ示シタルモノトス
 - 三、本縣内各郡及郡内へ轉居セシモノ、取扱ハ本書式ニ據ル
 - 四、發送先ノ宛名ハ轉居先ノ町村長ヲ記入スヘキ
 - 五、通報書ハ必ス郡役所ヲ經由スル
- 第二號書式 (用紙中折系紙)

縣稅戶數割納稅義務消滅報告

后期賦課額	事	山	住所	氏名
金 何 錢	本人ハ何年何月何日何村大字何何某方へ一家取替 ミ全居全炊且ツ經濟ヲ共ニスルヲ以テ義務消滅		何々村大字 何々何番地	何 某
金 何 錢	何年何月何日金澤市何町何番地へ轉居ニ付義務消滅		全 上	何 某
金 何 錢	何年何月何日北海道何郡何村へ轉居ニ付義務消滅		全 上	何 某
金 何 錢	何年何月何日何府縣何郡市何町村大字何々何番地 へ轉居ニ付義務消滅		全 上	何 某
金 何 錢	何年何月何日何々ノ爲メ義務消滅トカ詳細記入ヲ 要ス		全 上	何 某

右縣稅賦課事務取扱手續第十一條末項ニヨリ及報告候也

年 月 日

町村長 氏 名 ㊦

備考

- 一、本書式ハ本縣各部及郡内へ轉居シタルモノ、外實際納稅義務消滅シタルモノ、書式トス
- 二、金澤市及他府縣下へ轉居セシモノハ本書式ニヨリ報告セラル、
但本人ヨリ届出ツル場合ハ第一號書式ニ據ラシメル
- 三、金澤市、他府縣下へ轉居シ義務消滅シタルモノ其他ノ事故ニヨリ納稅義務消滅シタルモノトハ本書式ニヨリ各別ニ報告セラル、
- 四、窮民救濟細則及恤救規則ニヨリ救助ヲ受クルモノモ本書式ニヨリ報告セラル、

明治四十三年十月十五日印刷
 明治四十三年十月二十日發行

石川縣河北郡役所

庶務分掌

石川縣河北郡津幡町字加賀爪ホ二十四番地

印刷者 中村 良平

石川縣河北郡津幡町字加賀爪ホ二十四番地

印刷所 河北活版所

47-11-54

1954

1954

1954

1954

1954

1954

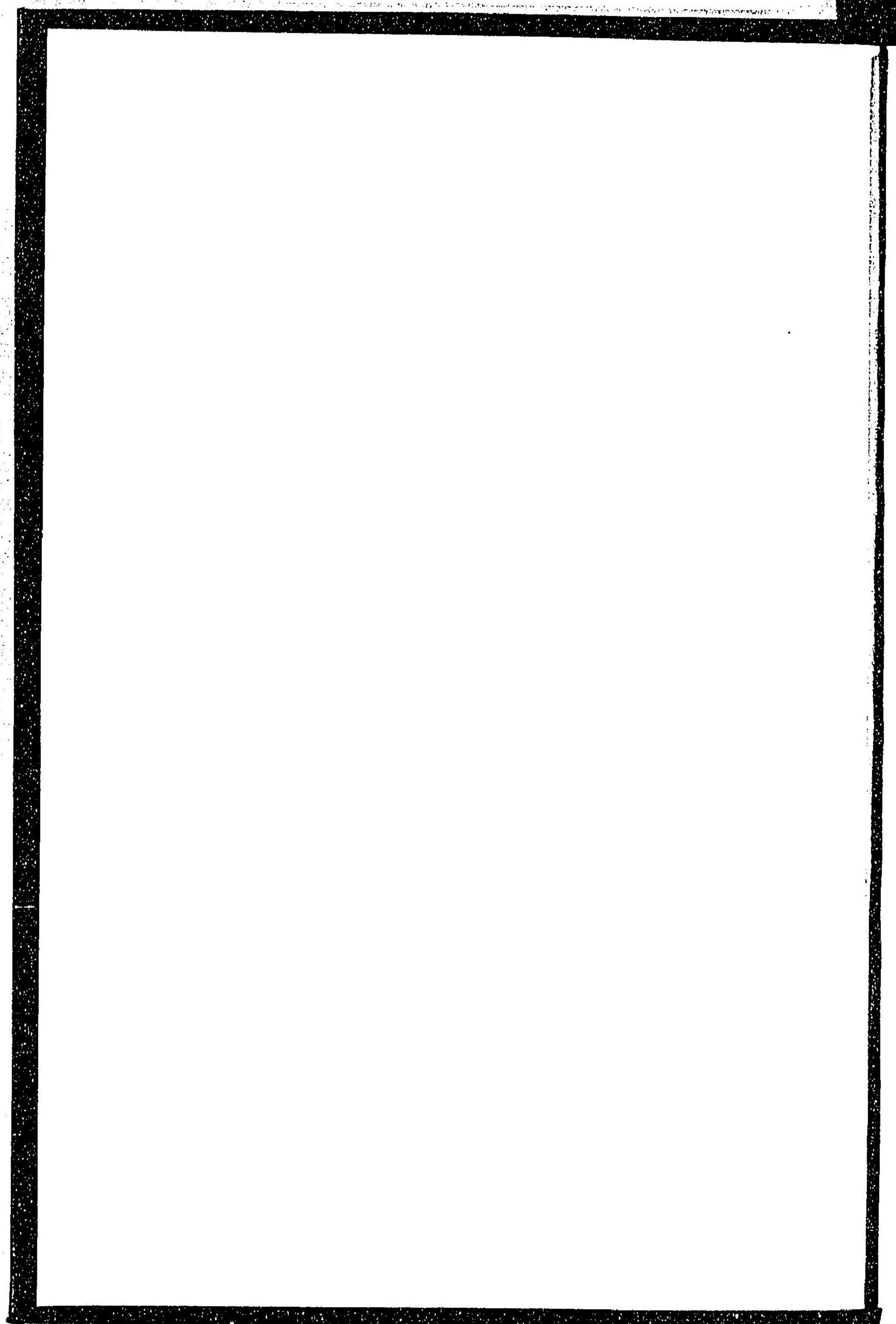
1954

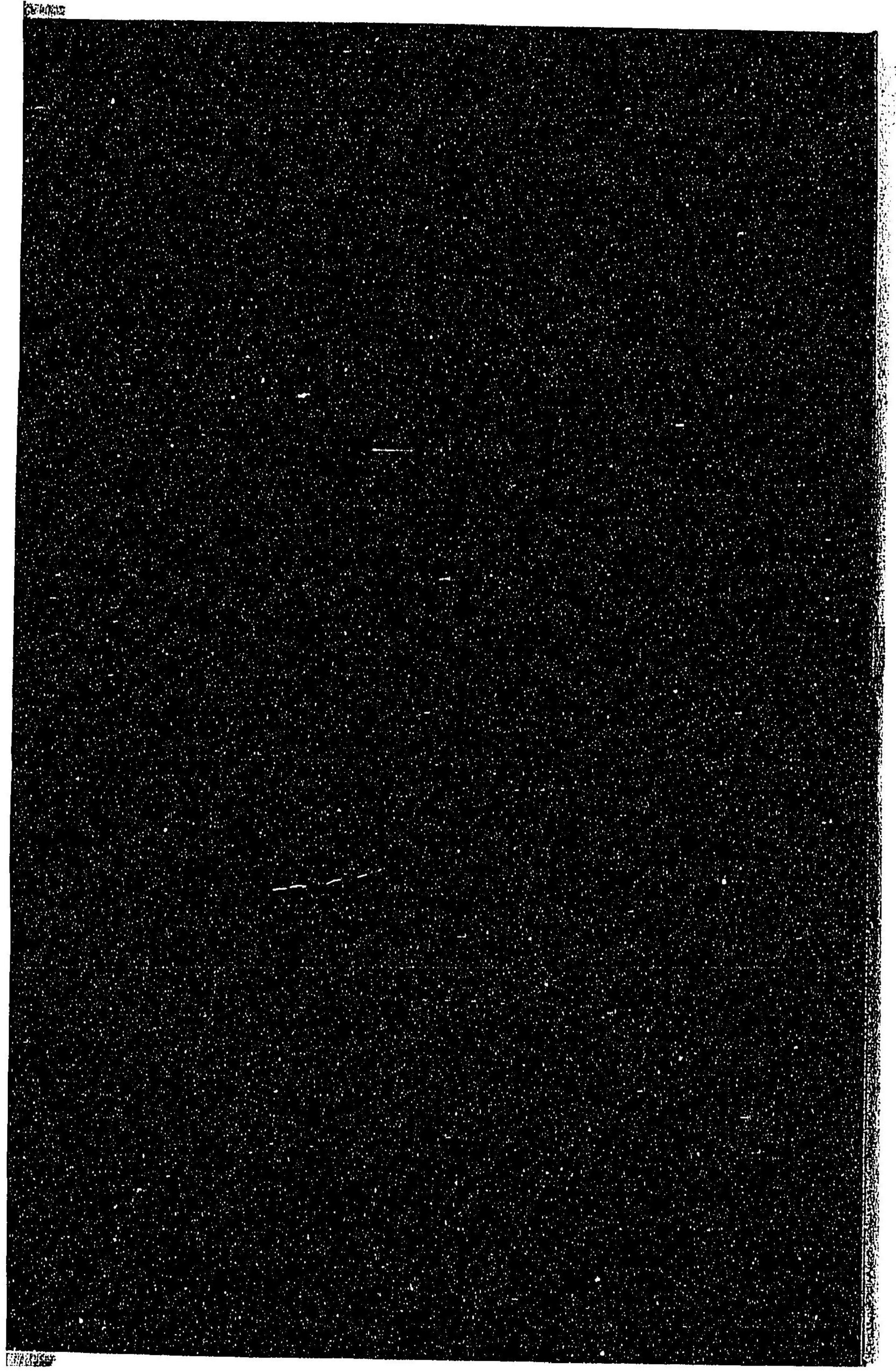
1954

1954

1954

1954





031168-000-3

CZ-1113-49-K1-01

石川県河北郡令達書

石川県河北郡役所

M43

BBD-0039



